



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第46号

2023年1月発行

新年のご挨拶



池田市病院事業管理者
福島 公明

あけましておめでとうございます

皆さまには、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、「コロナ」という言葉が「新型コロナウイルス感染症」を指し、日常で普通に用いられるようになってから3年が過ぎようとしています。この間、新型コロナウイルス感染症は感染の拡大と縮小を繰り返しており、依然として収束も終息も見通すことができない状況です。

そうした中、市立池田病院は公立病院としての使命を果たすべく、コロナへの対応はもとより、通常診療においても機能の維持を図り、池田市を中心とする地域において中核を担う医療機関であるように努めてまいりました。

国は、コロナ禍において公立病院が担った役割や、その必要性を再認識するも、課題となっている経営健全化を進めるべく、中断していた議論を再開しました。昨年3月には公立病院経営強化ガイドラインが示され、来年度取りまとめられる第8次保険医療計画と相まって、再編統合やダウンサイジングなども議論されることでしょう。

残念ながら市立池田病院の財務状況は「優良」とは言えず、これまでも健全化に取り組んできましたが、今後はさらなる結果が求められます。しかも、近隣総合病院の開院による影響など、病院経営にとっては、懸念すべき項目のほうが多く、その道のりは険しいものと考えています。病院事業管理者としては病院経営を第一義で考え、健全化の取り組みを進めなければなりません。そこには、池田市民をはじめとする患者さまが安心して診療を受けられることが前提であると考えています。

患者さまに信頼される病院として機能しつつ、経営健全化の取り組みを進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



病院長 尾下 正秀

あけましておめでとうございます

新型コロナウイルス（COVID-19）感染は、終息することなく、大きな波を繰り返し、早3年になります。ワクチン接種の効果やウイルスの変異により、重症化率は低下し、感染者の隔離期間の短縮など感染対応の緩和の流れが見えています。

とは言うものの、昨年は、感染者数の急増、また、職員の感染あるいは濃厚接触者による出勤停止などで、診療に及ぼす影響は極めて大きく、コロナ病床の確保に伴うたび重なる一般病床の使用制限、救急ストップなど、皆さまにはご迷惑をおかけしました。今後、感染対応の緩和の流れに対し、病院として如何に対応すべきか苦慮することになりそうです。

当院の昨年の大きなイベントであった手術支援ロボット「ダビンチX」の導入は、泌尿器科からスタートし、消化器外科、産婦人科と対象を広げ、順調に稼働しています。

今年は、コロナ対策に加え、1月末には医療機能評価を受審予定です。また、2024年から施行される医師の働き方改革に向けた準備を行わなければなりません。

「創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして」の基本理念のもと、皆さまの期待に応える医療を提供すべく、職員一同、頑張りますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

患者さまの権利

- ・ 個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・ 自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・ 良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・ 自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・ 十分な説明を受ける権利があります。
- ・ 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

消化器外科 下部消化管グループの取り組み

下部消化管グループは、太田博文（副院長）、宗方幸二（副部長）、松浦雄祐（副部長）で担当しております。

今回は、年間約100例の手術実績がある大腸がん手術についてご紹介させていただきます。

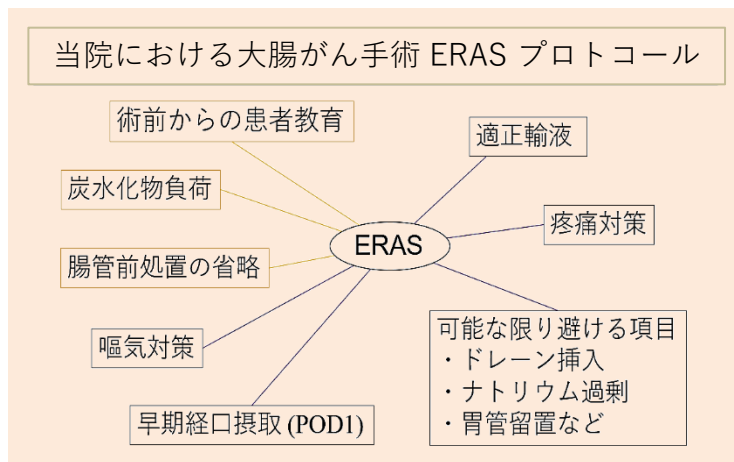
当グループの最大の特徴は、大阪大学関連50施設の中でも特に、術後早期回復プログラムである **enhanced recovery after surgery** (ERAS, イーラス) を軸とした周術期管理を実践していることです。

ERASは、欧米では既に確立・普及した概念で、手術当日も経口摂取をするなど周術期における患者さまのストレスを軽減し、周術期における「笑顔」にこだわった診療を実践しております。

ERASは、さまざまな項目からなりますが、その一つとして低侵襲手術が挙げられます。日本では2018年から直腸がんに対して、2022年から結腸がんに対して、それぞれ保険収載され、ロボット支援下手術を導入する施設は増加傾向にあります。

国内外の報告では、直腸がんに対するロボット支援下手術は腹腔鏡手術と比べて劣らず、術後合併症、特に排尿障害・性機能障害の低減の可能性や、がんの再発率低減につながる可能性が示唆されています。

当院 消化器外科では、最先端手術である **ロボット支援下手術** に関し、最新機である『**da Vinci (ダビンチ) X**』を用いて大腸がん(結腸がん、直腸がん)や胃がんの手術を保険診療で提供することが可能です。



引用：INTUITIVE ホームページ



ダビンチ立ち上げに御尽力いただいた野村明成先生（大阪赤十字病院）



ロボット直腸がん手術の様子



ロボット結腸がん手術の様子

当院は「**大阪府がん診療拠点病院**」の指定を受けており、地域の皆さまにより一層充実した「がん医療」を提供すべく、地域の先生方と連携しながら診療しております。

また、消化器外科領域においては**日本外科学会**や**日本消化器外科学会**、**日本大腸肛門病学会**の認定施設として、さらには、**腹腔鏡下大腸切除研究会の会員施設**として、個々の患者さまに最適な治療を提供するよう心がけております。

年間5,000例の手術件数を誇る大阪大学関連施設の中でも、**最先端のロボット手術**と**エビデンスに基づいたERAS**を主軸とした大腸がん治療が可能なのが**市立池田病院 消化器外科**の最大の特徴になります。

手術看護認定看護師の活動



手術看護認定看護師
協本 英昭

ロボット手術は、人の目に比べて広い視野を3Dで見ることができ、遠隔操作によって狭い空間で精密な作業を行うことができる腹腔鏡手術となります。鉗子の先は指のように細かな動作が行えるため、縫合などは従来の手術に比べて非常にやりやすくなっているのが特徴です。

当院に手術支援ロボット「ダビンチ」が導入され、徐々に手術件数も増えてきている中、その特殊な手術における看護をご紹介させていただきます。



頭低位26度（実際の体位）

手術支援ロボットの頭低位26度の手術看護

- 手術室でロック式末梢ルート of 確保
- ETCO₂（呼気終末の二酸化炭素濃度）・術野での皮下気腫の観察
- 体圧分散用具による保護
- 1時間以内の観察を徹底
- コンパートメント症候群予防・早期発見のため足背動脈の観察、下腿の除圧

ロボット手術は、医師の操作だけではなく看護師を含めたチームで行います。そのため、チームで教育に取り組んでいます。他施設での安全な方法等も参考にし、様々な観察を強化することで合併症を起こすことなく安全に手術を実施しています。

医療機器管理室の紹介

医療機器管理室 臨床工学技士（医療機器安全管理責任者）の杉山隆志です。

医療機器管理室では、患者さまの安全と安心を提供するため、下記の業務を行っています。

1. 医療機器保守管理業務

医療機器の購入から廃棄に至るまでの全ての過程において、総合的な医療機器管理を行っています。

また、生命維持管理装置を中心に、院内での保守点検や故障修理を実施し、安全性と経済性を両立させています。万一の不具合発生時には、24時間365日体制で対応しています。

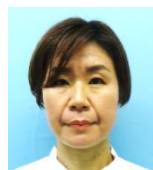


臨床工学技士
杉山 隆志

2. 臨床技術提供業務

高度医療部門において、生命維持管理装置を使用した高度な検査・治療に積極的に参加し、医療機器の安全運用に取り組んでいます。また、新たに手術支援ロボット（da Vinci X）の臨床サポートも開始しました。

新任医師のご挨拶



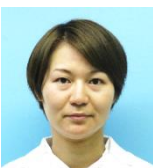
麻酔科 八木 真実

どんな小さな手術にも不安がつきものです。みなさまが安心して手術を受けられるよう努めてまいります。



泌尿器科 中田 渡

大阪ろうさい病院から赴任いたしました。ダビンチXを導入したタイミングでの赴任であり、是非ダビンチ手術を多数行いたいと思っています。よろしくお願いいたします。



耳鼻いんこう科 北村 江理

池田市の地域医療に少しでもお役にたてるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。



麻酔科 吉藤 正泰

再度勤務することとなりました。よろしくお願いいたします。



泌尿器科 中村 模志

患者さまの心に寄り添う医療を提供できるよう頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。

今月の一品



もっちりい〜



余ったお餅を簡単アレンジ！

ミートソース グラタン

材料(2人分)

餅	4個
合いびき肉	100g
玉ねぎ	1/2個
バター	10g
チーズ	適量
塩	適量
こしょう	適量
(A) ケチャップ	大さじ1.5
(A) ウスターソース	大さじ1

<作り方>

- ① 玉ねぎをみじん切りにする。
- ② フライパンにバターを溶かし、合いびき肉と玉ねぎを炒める。
- ③ 火が通ったら(A)の調味料を加えて少し煮詰め、塩、こしょうで味を整える。
- ④ 餅は、さっと水にくぐらせて耐熱皿に並べ、やわらかくなるまでレンジにかける。(600Wで1分)
- ⑤ 餅に③を絡め、チーズをのせてオーブントースターで焼き色が付くまで10分程度焼く。

栄養管理科

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、病院だより等のご意見・ご感想などをお寄せください。

〒563-8510

大阪府池田市城南3丁目1番18号

Tel 072-751-2881 (代表)

Fax 072-754-6374

URL <https://www.hosp.iked.osaka.jp>

編集・発行：市立池田病院 広報委員会

